

# 府民の森ほしだ園地園地探鳥会 (第4土曜日両園地通算第298回)

令和7(2026)年1月24日(土)9:30～14:30頃 日本野鳥の会大阪支部  
友田武・神戸徹・新名泰博・吉山 晃・(平 軍二 (090-6901-1425))

## I 交野の鳥シリーズ (143)ハヤブサ

ほしだ園地のハヤブサ、2005年より繁殖していたが(交野野鳥の会30年のあゆみ:2010年発行)、2019年以降繁殖しなくなった。

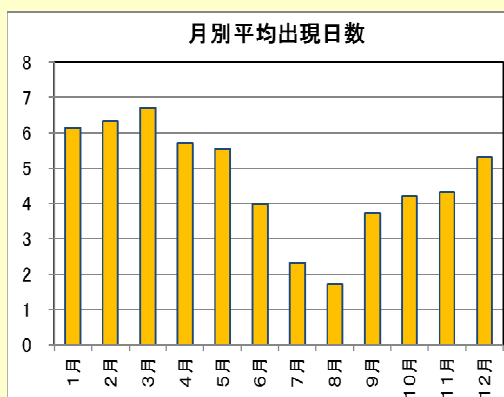
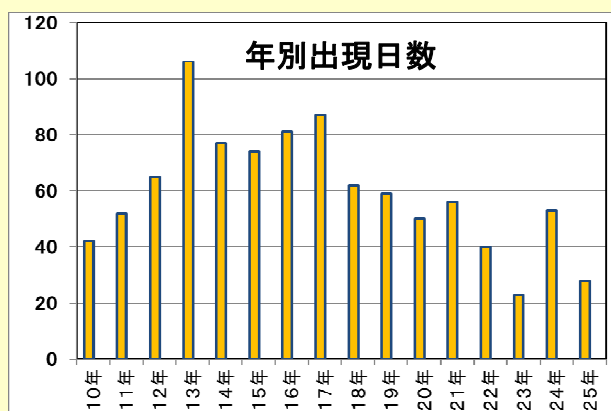
そこで交野野鳥の会会長名(神戸徹氏)で、大阪府へ営巣個所の雑木伐採を申し入れた。伐採されたものの、ハヤブサのお気に召さないようでその後も営巣行動は見られていない。

2026年に入って1/7, 1/10に、河村壽氏により営巣地周辺で、ハヤブサの雄雌が確認されたので、今月の鳥として紹介する。



## I ②交野市のハヤブサ (友田武氏集約)

友田武氏は交野野鳥の会の会員の方が、交野市内で観察された野鳥について、毎日集約されており、ハヤブサの観察日数は下図の通りである。上記の通り2019年以降繁殖していないこともあり、年別出現日数は減少している。月別平均出現日数は繁殖期の冬から春(12月～5月)に5日/月を超えているのは、毎年繁殖準備行動に入っているためと推定している。

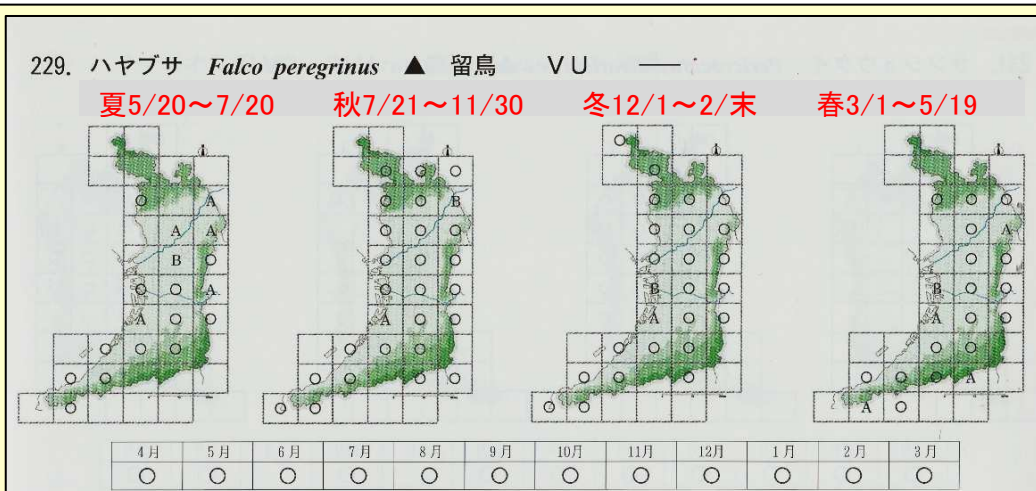


## I ③大阪府ハヤブサ 大阪府鳥類目録2016

繁殖期(春及び夏)のAランク地で、一般の人が観察できるのは泉大津市のホテルと、ほしだ園地です。

泉大津の個体は「泉大津ハヤブサ・サポート倶楽部」の方がしっかり調査されています。

ほしだ園地は交野野鳥の会「河村壽氏」が写真で記録して下さっています。2026年、繁殖してくれるといいのですが、どうでしょうか。





## I ④全国鳥類繁殖分布 鳥類分布調査会2021

北海道から九州の平地から山地に  
留鳥として分布し、海岸や山地の  
断崖で繁殖する。都市のビルなど  
の人工物で繁殖することもある。  
記録メッシュ数は1970年代から1990  
年代の間に大幅に増加し、2010年代  
もさらに増加した。1990年代と2010年  
代でほぼ同じコースを調査できた現地  
調査の記録を見ても、ハヤブサが記録  
できた地点数は、30地点から41地点へと増加していた。

### ハヤブサ

分類: ハヤブサ目ハヤブサ科 Peregrine Falcon *Falco peregrinus*

全長: ♂35-40cm ♀45-50cm 翼長: ♂305-333mm ♀348-378mm 尾長: ♂43-48mm ♀52-57mm 体重: ♂500-680g

環境省レッドリスト: 絶滅(亜種シマハヤブサ, 絶滅危惧Ⅱ類(亜種ハヤブサ))

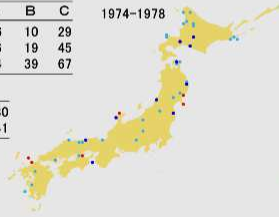
各年代の分布状況の変化

メッシュ数	A	B	C
1974-1978	6	10	29
1997-2002	36	19	45
2016-2021	54	39	67

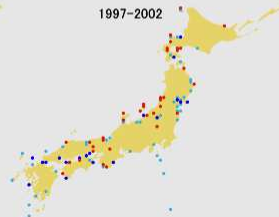
調査地点数

1997-2002	30
2016-2021	41

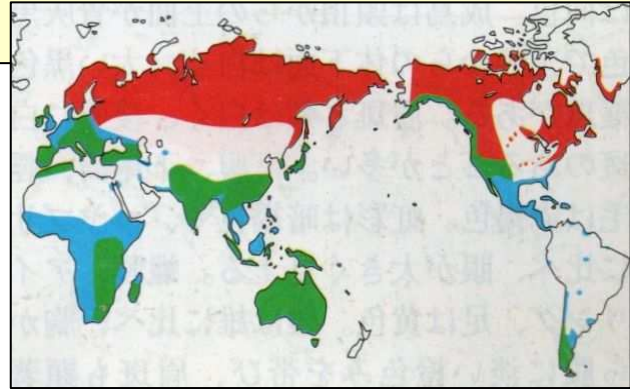
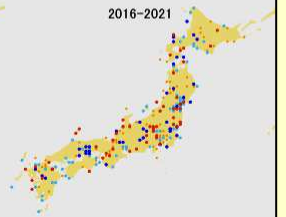
1974-1978



1997-2002



2016-2021



## I ⑤ 世界のハヤブサ分布図



真木・大西 日本の野鳥590 2000年 平凡社

ハヤブサは分布が広く南極大陸とニュージーランド・ハワイ諸島など、一部の諸島を除いて全世界に20亜種が生息する。日本では主要四島及びその周辺で繁殖し、一部が冬季に短距離移動を行う程度で、本格的な渡りはしない。(Bird Research News 2008.12.22)

## I ⑥河村壽氏のハヤブサ写真(再録)



ハヤブサ空中給餌(20230311)  
(残念ですが、繁殖行動に入らず)

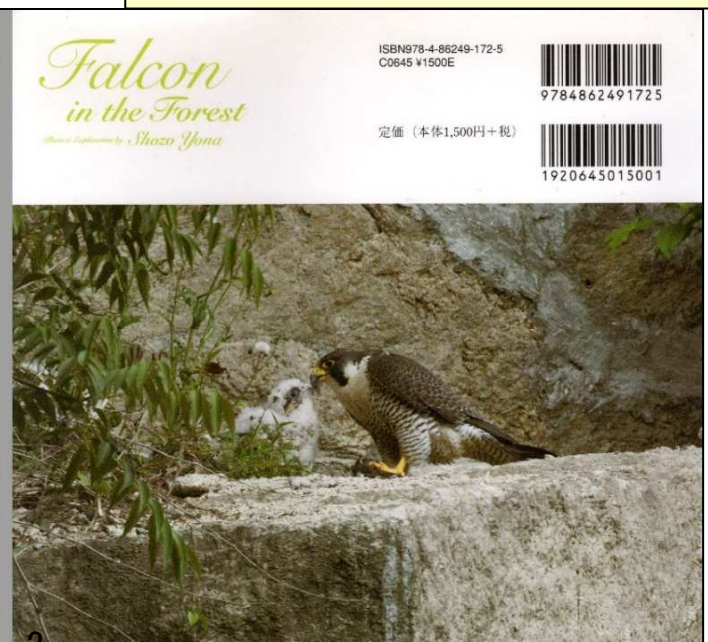
## I ⑦「森のハヤブサ」ナニワの空に舞う

(著者: 与名正三 2011年2月 東方出版)

与名正三氏は当時生駒市在住、撮影のフィールドであった生駒市高山の里にハヤブサがは度々出現し、高山周辺でハヤブサ繁殖地を探したが見つからなかったが、友人である鳥類研究者の仲津弘氏の協力で、ハヤブサが交野市ほしだ園地にハヤブサが繁殖しているとの情報を得ることが出来たそうです。

それから6年間、約400日に渡りハヤブサの行動を記録した結果を集約されたのが、

**「森のハヤブサ」ナニワの空に舞う** です。





## Ⅱ①先月(12月27日)くろんど園地探鳥会

快晴で寒い一日、冬鳥が来ている筈と期待してスタートした。しかしスタート地点～山地の遊歩道に鳥は少なく、ヒヨドリとハシブトガラスの声が中心でした。くろんど園地に入って「貯水ダム」周辺に多いオオバヤシャブシの実実は例年マヒワ・アトリが来ている所、期待していたが全く姿は無かった。幸いダム池にいたオシドリが確認(1羽)できた。園地内の「八つ橋」はラクウショウの林、鳥は出なかったが、**リスが八つ橋**を歩いてくれたので、よく観察できた。くろんど園地駐車場近くで、**遠くの木にイカル**がいるのが確認され、今日の探鳥会で唯一ゆっくり全員が観察できた種となった。園地出口ゲートからいつもは行かない右側へ、「傍示峠」を越え、奈良県(生駒市)側の里地(田んぼ)で鳥を捜したが、草むらにアオジがいたのみであった。通常コースへ戻り「傍示集落」の棚田でも鳥は出ず、下りの山道でもヒヨドリの他は声のないまま終点の天田神社についた。今日の資料に載せたジョウビタキや、ツグミの冬鳥、留鳥のエナガも観察できず観察種数は21種にとどまり、しかも1羽しか観察できなかった鳥が8種もあり、**鳥をほとんど見ないハイキングの一日**となった。

鳥が少なかったこともあり、コース内で採取した木の実について、鳥との関係を説明し終了とした。

また鳥とは関係ないが、くろんど園地内では多数のランナーに出会ったが、園地事務所付近にスタート地点が設置されていた。舗装されていない所を走るトレイルランニング『くろんど輪舞曲(ロンド)トレイルラン 2025 冬』が開催されていたことがわかった。



イカル(渡邊信義氏)



リス(渡邊信義氏)



イカルを見る参加者(平)

## Ⅲ 2月くろんど園地探鳥会 2026/2/28(土) 9:30私市駅前

今月と同じように、大阪支部HPのホームズ様式からお申し込みください。昨年2月のくろんど園地探鳥会では、ルリビタキやクロジが出てくれました。今年はどうでしょうか。



20250222 ルリビタキ(渡邊信義氏)



20250222 クロジ(渡邊信義氏)

## V 探鳥会記録（くろんど園地・ほしだ園地）

科名	種名	鳥類目録 8版	年月日	2024	2025				2026			鳥類目録 8版 No
			回数 No	12 28	1 25	2 22	3 22	12 27	1 24	2 28	3 28	
				くろ んど	ほし だ	くろ んど	ほし だ	くろ んど	ほし だ	くろ んど	ほし だ	
			285	286	287	288	297		298	299	300	
姪	ハクチョウSP	17										17
姪	オシドリ	21					1					21
姪	ハシビロガモ	26										26
姪	オカヨシガモ	27										27
姪	ヨシガモ	28	48									28
姪	ヒドリガモ	29	5									29
姪	カルガモ	32		6		3						32
姪	マガモ	33		1								33
姪	コガモ	35										35
姪	ホシハジロ	39										39
キジ	ヤマドリ	63										63
キジ	キジ	64										64
アマツバメ	アマツバメ	69										69
アマツバメ	ヒメアマツバメ	70										70
カウ	ホトギス	80										80
カウ	ツツドリ	82										82
ハト	キジバト	89	1	5	1	1	1					89
ハト	アオバト	93	1				3					93
クハ	バン	100										100
クハ	オオバン	101	24									101
カイツブリ	カイツブリ	117	1			1						117
チドリ	ケリ	128										128
チドリ	コチドリ	135										135
シギ	タマシギ	141										141
シギ	タシギ	183										183
シギ	イソシギ	188										188
コウノトリ	コウノトリ	308										308
ウ	カワウ	315			1	1						315
サギ	ゴイサギ	328										328
サギ	ササゴイ	330										330
サギ	アオサギ	333		1								333
サギ	ダイサギ	335										335
サギ	ヨサギ	337										337
ミサゴ	ミサゴ	343										343
効	ハチクマ	344										344
効	ツミ	352										352
効	ハイタカ	353				1						353
効	オオタカ	354										354
効	トビ	359		2		5						359
効	サシバ	363										363
効	ノスリ	366		1								366
カワセミ	カワセミ	384	1	3		1						384
キツバキ	ヨゲラ	390	3	1	3	3	2					390
キツバキ	アカゲラ	394										394
キツバキ	アオゲラ	398			1							399
ハヤブサ	チョウゲンボウ	402										402
ハヤブサ	ハヤブサ	407			1							407
サンショウクイ	サンショウクイ	411										411
サンショウクイ	コウキョウサンショウクイ	412										412
カササギ	サンコウチョウ	419										419
モズ	モズ	425				1						425
ガラス	カケス	427										427
ガラス	ハシボソガラス	435	1	1		17	2					435
ガラス	ハシオガラス	436	13	7	10	6	12					436
レンジャク	キレンジャク	438										438
レンジャク	ヒレンジャク	439										439
シジュウカラ	ヒガラ	440										440
シジュウカラ	ヤマガラ	442	5	1			5					442
シジュウカラ	ヨガラ	445										445
シジュウカラ	シジュウカラ	447		1	3	1	2					447
ヒヨドリ	ヒヨドリ	456	24	20	5	12	32					456
ツバメ	ツバメ	461				5						461
ツバメ	イワツバメ	462										462
ツバメ	コシアカツバメ	463										463

[illegible]